

道教研究の最先端



[道教研究の最先端 下载链接1](#)

著者:堀池 信夫

出版者:大河書房

出版时间:2006-8-20

装帧:

isbn:9784902417142

平成17年3月に開催された、第19回国際宗教学宗教史会議世界大会における、道教パネルでの研究報告をまとめる。「道教と中国撰述經典」「儀礼文書の歴史より見る現代台湾の道教儀礼」ほかの論考を収録。

序章 宗教における戦争と平和についての道教からの視点（堀池信夫）

Ⅰ 道教哲学研究の現在

道教哲学研究の成果と課題（田中文雄）

道教と中国撰述經典（池平紀子）

道教における性説の諸相（横手裕）

蒋予蒲の呂祖扶乩信仰と全真教（森由利亜）

道教神学か、比較思想史か（菊地章太）

Ⅱ 道教儀礼研究の現在

道教儀礼研究の成果と課題（山田利明）

道教儀礼の依頼者と道士（浅野春二）

儀礼文書の歴史より見る現代台湾の道教儀礼（丸山宏）

台南王醮伝統と地方瘟神信仰（李豊楸著、余志清訳）

民間宗教、比較の視座（松尾恒一）

総括 道教研究の方法と課題（砂山稔）

作者介绍:

目录:

[道教研究の最先端_下载链接1](#)

标签

道教

魏晋南北朝

道教史

海外中国研究

日本

思想史

评论

[道教研究の最先端_下载链接1](#)

书评

[道教研究の最先端_下载链接1](#)